

(様式 1 - 3)

福島県（南相馬市）帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成 3 1 年 1 月時点

NO.	148	事業名	農山村地域復興基盤総合整備事業 (復興整備実施計画) 村上・福岡地区	事業番号	(5)-40-76
交付団体	福島県		事業実施主体 (直接/間接)	福島県 (直接)	
総交付対象事業費	(27,000 千円) 35,000 千円		全体事業費	(27,000 千円) 35,000 千円	

帰還環境整備に関する目標

避難指示区域のある南相馬市において、大震災直前は、地域農業者を中心に農業用施設並びに農用地の保全管理が行われてきたが、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、農業用施設を管理する地域農業者が減り、従前のような適切な維持管理が不可能となり、施設の劣化や機能低下が進んでいる。特に農用地については8カ年に渡り作付けを休止しているため荒廃が進んでいる。

よって、本事業を導入することにより、被災農家を含めた地域住民の帰還の促進や担い手農家への農地利用集積を図り、農村地域の再生加速化を目指すものである。

事業概要

本地区は、東日本大震災以前からほ場整備事業を実施すべく調整してきたが、上述のとおり営農再開が困難な状況となっている。しかし、担い手をはじめ多くの農家は営農再開意欲が強いため、基盤整備により、ほ場の大区画化等による農業生産性の向上、農作業の協業化、担い手への農地集積を促進し、地域の復興再生に資することを目的とする。

このため、農地整備事業を実施すべく、実施計画策定を行う。

また、ハード事業については、農山村地域復興基盤総合整備事業（農地整備事業）を予定している。

受益面積 A=88.0ha (村上・福岡(むらかみ・ふくおか)地区)

【南相馬市復興計画】

主要施策3（経済復興）－基本施策3-1(産業の再生)－主な方策（農林水産業への支援）

被災農地の大区画化と利用集積を進める。

【福島県復興計画】

6 農林水産業再生プロジェクトー2 農業の再生ー④震災により深刻な影響を受けている地域農業の復興に向けた農地の利用集積の促進・⑤農地・農業用施設の復旧と合わせた大区画ほ場の整備

当面の事業概要

<平成 30 年度>

事業計画策定（現況調査、換地等調整等）

<平成 31 年度>

事業計画策定（効果算定等）

地域の帰還環境整備との関係

農用地並びに農業用施設の維持管理が不可能となり、施設の劣化や機能低下が顕著であるため、再生加速化の目標達成に向け、本事業の導入による農業生産基盤の整備を行う必要がある。

関連する事業の概要

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

No: 148

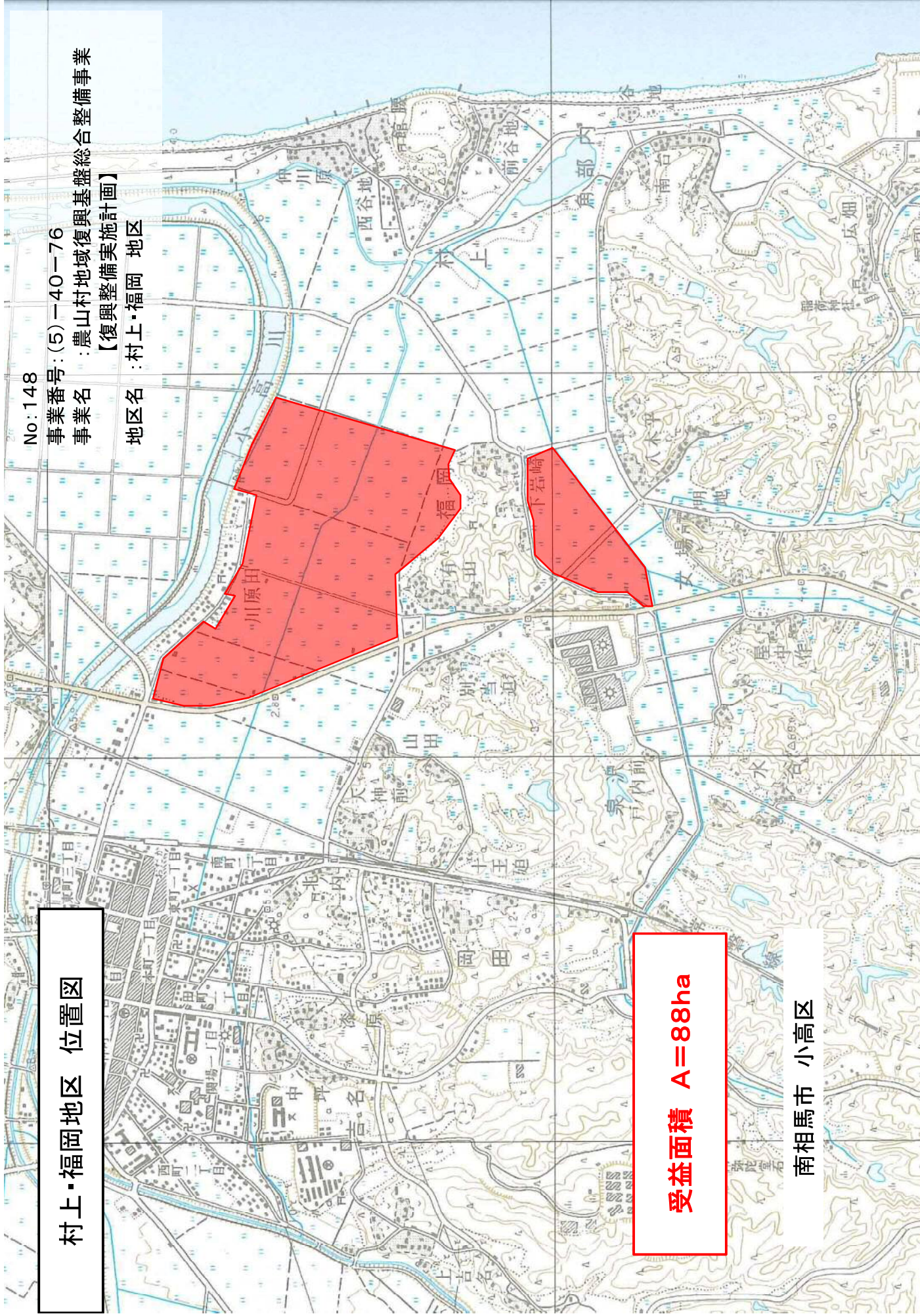
事業番号: (5)-40-76

事業名 : 農山村地域復興基盤総合整備事業

【復興整備実施計画】

地区名 : 村上・福岡地区

村上・福岡地区 位置図



受益面積 A=88ha

南相馬市 小高区